

令和2年12月16日

保護者様

阿南第二中学校校長
新野小学校校長

年末年始の新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応について

町教育委員会より再度新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応について通知がありました。新型コロナウイルス感染症の感染が増加傾向にあります。

つきましては、各家庭におかれましても下記を参考に、休日及びこれから迎える年末年始の長期休みにおいては不要不急の外出や、県外からの親戚などとの交流については、十分にご留意ください。

また、日頃から児童生徒の健康観察を行ったり、家族に発熱、咳などの症状がある場合には、学校へ相談いただいたりして、子どもたちが健康で安全な学校生活を送れるようご配慮願います。

記

- 1 手洗いを徹底する。手指消毒の励行。
- 2 マスクを正しく着用し、飛沫感染を防ぐ。
- 3 3つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避ける。ソーシャルディスタンスを保つ。長時間過ごさない。換気をこまめに行う。
- 4 正確な情報を入手し冷静な行動をとる。
- 5 新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見をしない。
- 6 県外（直近1週間の人口10万人当たり新規感染者数 10.0人を上回っている都道府県）との往来については、必要性を改めて検討していただき、慎重に判断してください。また、この県外への旅行等を計画されている場合は、事前に学校へ相談の上、注意事項の確認をしてください。そして、帰宅後に、発熱等の体調不良があった場合には、学校へ報告をお願いします。必要に応じ、出席停止の措置をとります。
- 7 県外（直近1週間の人口10万人当たり新規感染者数 10.0人を上回っている都道府県）から親戚等が来られた場合は、来られた方の体調チェックを確認、飛沫感染を防ぐためマスクの着用依頼及び対人距離（最低1m以上を保つ）の確保、室内の換気の実施、定期的な消毒等のご理解をいただき感染拡大防止に努めてください。
又、食事では同じ皿に複数の家族が箸で触れないように取り分けをし、コップなども共有しないよう心がけ、バスタオルや顔拭きタオルも共有せず、トイレのタオルはこまめに交換するなど心がけてください。
そして、「帰省者もしくは高齢者や慢性疾患のある人は別室で生活する」、「家族等全員がマスクを着用する」、「こまめに繰り返し手指消毒をする」などにもご留意ください。

※濃厚接触者にならないための対策をお願いします。また、発熱をはじめ体調不良の時は、無理をせず学校を休むようお願いいたします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①

飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、酔覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に教員などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③

マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクro飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋外ラオクなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④

狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

